

事業所名

くりすたるもこ

支援プログラム（参考様式）

作成日

7 年

4 月

1 日

法人（事業所）理念		くりすたるもこは『子どもとお家の方とみんな一緒に笑顔になろう！』を理念としています。通ってくれる子ども達はもちろん、子ども達の大好きなご家族（パパ ママ おじいちゃん おばあちゃん 兄弟姉妹）みんなが笑顔になれる、そんなチームの一員としてくりすたるもこがあります。					
支援方針		【愛と勇気と生きる力】愛情深く関わりを持ち、子ども達と一緒に笑顔になり、お家の方に寄り添ってしっかりお話を聞き、子ども達がもっと笑顔になるにはどうしたら良いかを考え実行します。子ども達が新しいことにチャレンジできる機会を用意し、勇気を持ってたくさんのワクワクを体験できる場所です。生きる為に必要な、生活習慣・コミュニケーション・社会のルールなどを繰り返し丁寧に分かりやすく伝え、生きる力を育みます。					
営業時間		8 時	0 分から	17 時	0 分まで	送迎実施の有無	（あり） なし
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	生活習慣の自立を目指す。生活に必要な活動を自分で出来るように、個人の特性を理解した上で支援する。着替え・トイレトレーニング・手洗い・食事の基本動作等の練習サポートをする。					
	運動・感覚	はだし教育を実施。はだしで過ごすことは、土踏まずの形成・足の筋肉の向上・感覚器の向上・脳の発達に繋がり、ひいては全身機能の発達につながる。室内はもちろん園内の園庭でも芝生の上をはだしで走り回って、足裏の感覚を養う。トランポリンや平均台・マット運動も併用し、同時に体幹のトレーニングを行う。					
	認知・行動	音楽に合わせて体を動かしてリズム感覚の強化をしたり、元気に歌を歌ったり、楽器に触れ音を出す感覚を養ったりする。また生活の中にも音楽を取り入れ、行動の指示を言葉だけでなく音楽でも認知できるようにする。					
	言語 コミュニケーション	言語の理解と表現力を向上させ、自分の気持ちを言葉で伝えられるようになり、他者とのスムーズなコミュニケーションがはかれるようにする。読み聞かせで語彙力・想像力・感情表現などの発達を促す。言葉のでないお子さまには動作を含めたコミュニケーションを行い、言語の理解と合わせてゼスチャーでのコミュニケーションも促していく。					
	人間関係 社会性	職員や様々な年齢のお子さまと関わりを持つことで、社会的な場での行動を学び社会性の向上をはかる。社会的な場でのルールやマナーを学び、社会性の発達を促す。					
家族支援		定期的な面談はもちろん保護者様からの相談や困りごと・気になることなどに対しては、速やかに相談援助を行う。電話・送迎時・連絡ツールなどを通じ、お子さまの進捗状況を共有する。				移行支援	個々のニーズに応じて保育園・幼稚園等の関係機関と連携を図り、情報共有を行う。
地域支援・地域連携		地域社会との交流を深める為、事業所での交流会を開く。				職員の質の向上	職員に定期的な研修を行い、資質向上を図る。支援前後や定期的にミーティングやカンファレンスを行って情報を共有し、統一した支援の提供を行う。
主な行事等		お花見・ピクニック・こどもまつり・避難訓練・歯科指導・プール遊び・ハロウィン・クリスマス会・餅つき大会・節分豆まき・お菓子作り・ひなまつり・入学練習					